



2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月7日

上場会社名 マークラインズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3901 URL <https://www.marklines.com>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 内田 正美 (TEL) 03-5785-1380
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	618	18.9	226	12.9	228	15.7	159	18.8
2018年12月期第1四半期	520	28.5	200	46.6	197	40.9	134	36.8

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 164百万円(34.1%) 2018年12月期第1四半期 123百万円(42.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	12.17	12.10
2018年12月期第1四半期	10.25	10.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	2,923	2,060	70.5
2018年12月期	2,941	2,092	71.1

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 2,060百万円 2018年12月期 2,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,183	18.2	405	13.2	411	18.1	290	22.7	21.94
通期	2,434	19.1	875	19.2	890	20.1	620	21.8	46.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年12月期1Q	13,148,000株	2018年12月期	13,148,000株
2019年12月期1Q	229株	2018年12月期	229株
2019年12月期1Q	13,147,771株	2018年12月期1Q	13,136,575株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2019年12月期の通期業績見通しについては、当第1四半期連結累計期間の実績が見通しに沿って推移していることから、2019年2月13日に公表した業績見通しから変更はありません。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、当第1四半期連結累計期間において、成長戦略に挙げたテーマに取り組んでまいりました。

「情報プラットフォーム」事業については、CASE(Connected, Autonomous, Sharing, Electric)に関連するコンテンツ充実の一環として米国の調査・コンサルティング企業であるVision Systems Intelligence, LLC.と「自動運転」コンテンツに係る提携を行いました。また、ユーザーが目的別にコンテンツを閲覧できるようにポータルサイトのリノベーションを実施したほか、PV(ページ閲覧数)の引き上げや、無料会員登録の誘導等を図るため、「1,000部品網羅!クルマの材料・加工法」(自動車部品・加工用語集)をリリースいたしました。また、昨年11月に開設した名古屋支社は、新規顧客開拓等を通じて収益に貢献いたしました。これらの結果、「情報プラットフォーム」契約企業数は前連結会計年度末から93社増加の2,982社となりました。

コンサルティング事業については、前連結会計年度中に開始した「コスト比較分析サービス」の受注が好調であったことに加え、技術動向調査等の個別調査の受注状況も好調に推移いたしました。人材紹介事業については、乗用車・部品メーカー等からの設計・開発、技術職を中心とした人材需要が引続き旺盛であったことや、前連結会計年度に成約した人材紹介のサービス役務提供完了が年初にまとまってあったこともあり、前年同期を大きく上回る実績となりました。LMC Automotive Ltd.(市場予測情報)販売事業は、納品の一部が4月になったことが影響し、当第1四半期連結累計期間の実績は前年同期を下回りました。その他(プロモーション広告・ベンチマーキング関連事業)のうち、プロモーション広告事業は、専任スタッフを配置したこともあり、受注金額は前年同期を上回りました。またベンチマーキング関連事業については、分解調査データ販売が非常に好調であったことなどから売上高を大きく牽引いたしました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高618百万円(前年同期比18.9%増加)、営業利益は、226百万円(前年同期比12.9%増加)、経常利益については受取配当金等により、228百万円(前年同期比15.7%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、159百万円(前年同期比18.8%増加)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

前連結会計年度より、報告セグメントの区分を見直し、「その他の事業」に含めていたコンサルティング事業、人材紹介事業及びLMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)を独立区分し、報告セグメントとしております。また、当第1四半期連結累計期間から、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益の算定方法の変更を行っております。

○ 「情報プラットフォーム」事業：売上高420百万円(前年同期比10.4%増加)、セグメント利益(営業利益)228百万円(前年同期比13.6%増加)

当第1四半期連結累計期間における国・地域別「情報プラットフォーム」契約社数の状況は、前連結会計年度末から93社増加し2,982社となりました。当事業の当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、地域別に見ますと、全体の5割以上を占める日本において、前連結会計年度における新規獲得が不調に終わったことの影響が残り、売上高は1桁台の伸びにとどまった一方で、契約が好調に推移していた海外は、特に欧州、アジア及び中国が売上高の伸びを牽引いたしました。その結果、前年同期比10.4%増加の420百万円、セグメント利益(営業利益)については、前年同期比で13.6%増加の228百万円となりました。

○「情報プラットフォーム」事業地域別売上高

地域	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日) (百万円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日) (百万円)	増減率(%)
日本	219	234	+6.8
中国	46	52	+13.0
アジア	48	57	+19.3
北米	33	35	+5.6
欧州	31	38	+22.7
その他	1	2	+28.3
合計	381	420	+10.4

○ コンサルティング事業：売上高58百万円(前年同期比65.0%増加)、セグメント利益(営業利益)19百万円(前年同期比10.3%増加)

当第1四半期連結累計期間のコンサルティング事業は、「コスト比較分析サービス」を中心に顧客企業の引合いも強く、技術動向調査等の個別調査も受注を伸ばし、売上高は、前年同期比65.0%増加となった一方、セグメント利益は経費が増加したことが影響して、前年同期比10.3%増加にとどまりました。

○ 人材紹介事業：売上高47百万円(前年同期比58.5%増加)、セグメント利益(営業利益)23百万円(前年同期比132.2%増加)

当第1四半期連結累計期間の人材紹介事業は、乗用車・部品メーカー等からの設計・開発、技術職を中心とした旺盛な人材需要に対し、強みである技術・開発経験者の転職・再就職支援に注力し、売上高は前年同期比58.5%増加、セグメント利益は前年同期比132.2%増加となりました。

○ LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業：売上高28百万円(前年同期比28.8%減少)、セグメント利益(営業利益)5百万円(前年同期比48.9%減少)

当第1四半期連結累計期間のLMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業は、納品の一部が4月になったことが影響して、売上高は前年同期比28.8%減少、営業利益は前年同期比48.9%の減少となりました。

○ その他(プロモーション広告事業及びベンチマーキング関連事業)：売上高63百万円(前年同期比87.5%増加)、セグメント利益(営業利益)19百万円(前年同期比41.8%増加)

当第1四半期連結累計期間のベンチマーキング関連事業は、車両・部品調達代行サービスが電動車関連部品等に対する高い需要を背景に販売が好調に推移し、また分解調査データ販売は、BMW i3及びTesla model 3の分解調査データ販売が売上高に大きく寄与いたしました。この結果、車両・部品調達代行サービス及び分解調査データ販売を合わせたベンチマーキング関連事業の売上高は、前年同期比116.8%増加となりました。プロモーション広告事業は、受注金額は前年同期比で上回りましたが、PRメール・バナー広告配信等の役務提供が第2四半期連結会計期間以降となることから、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比で42.4%の減収となりました。

○ 「情報プラットフォーム」以外の各事業別売上高

事業名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日) (百万円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日) (百万円)	増減率(%)
コンサルティング事業	35	58	+65.0
人材紹介事業	30	47	+58.5
LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測情報)販売事業	39	28	△28.8
プロモーション広告事業	6	3	△42.4
ベンチマーキング関連事業	27	59	+116.8
合計	139	197	+42.2

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,265,237	2,177,227
売掛金	96,532	155,618
商品	115	792
仕掛品	2,814	1,506
前払費用	12,229	12,436
その他	4,173	6,713
貸倒引当金	△908	△1,186
流動資産合計	2,380,195	2,353,107
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,111	43,144
減価償却累計額	△16,174	△16,684
建物及び構築物(純額)	26,936	26,459
土地	5,634	5,634
その他	34,320	34,556
減価償却累計額	△24,292	△25,588
その他(純額)	10,027	8,968
有形固定資産合計	42,598	41,062
無形固定資産		
ソフトウェア	108,290	116,375
ソフトウェア仮勘定	4,428	—
無形固定資産合計	112,718	116,375
投資その他の資産		
投資有価証券	288,797	293,495
長期預金	48,450	49,290
繰延税金資産	31,570	33,519
敷金	35,280	34,968
その他	2,722	2,909
貸倒引当金	△402	△869
投資その他の資産合計	406,419	413,313
固定資産合計	561,737	570,751
資産合計	2,941,932	2,923,859

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,671	31,549
未払金	24,105	43,339
未払費用	31,275	26,712
未払法人税等	125,233	74,478
未払消費税等	19,442	24,405
前受金	598,283	611,174
預り金	23,948	15,695
賞与引当金	10,083	35,315
設備関係未払金	3,276	—
その他	57	852
流動負債合計	849,378	863,524
負債合計	849,378	863,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	364,631	364,631
資本剰余金	282,438	282,438
利益剰余金	1,498,998	1,461,748
自己株式	△182	△182
株主資本合計	2,145,885	2,108,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△54,240	△50,981
為替換算調整勘定	909	2,680
その他の包括利益累計額合計	△53,331	△48,300
純資産合計	2,092,554	2,060,334
負債純資産合計	2,941,932	2,923,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	520,203	618,632
売上原価	163,836	205,882
売上総利益	356,367	412,749
販売費及び一般管理費		
販売促進費	3,416	5,378
販売手数料	697	499
広告宣伝費	2,966	3,167
役員報酬	10,818	13,735
給料及び手当	58,405	70,517
賞与引当金繰入額	14,332	15,476
退職給付費用	1,279	1,208
法定福利費	11,070	13,025
減価償却費	2,216	3,038
貸倒引当金繰入額	223	903
賃借料	8,259	9,616
その他	42,079	49,795
販売費及び一般管理費合計	155,765	186,361
営業利益	200,601	226,387
営業外収益		
受取利息	916	496
受取配当金	5,956	4,081
その他	544	330
営業外収益合計	7,416	4,908
営業外費用		
上場関連費用	8,768	—
為替差損	1,326	2,034
その他	0	330
営業外費用合計	10,095	2,365
経常利益	197,922	228,930
税金等調整前四半期純利益	197,922	228,930
法人税、住民税及び事業税	66,337	72,350
法人税等調整額	△3,015	△3,386
法人税等合計	63,322	68,963
四半期純利益	134,600	159,966
親会社株主に帰属する四半期純利益	134,600	159,966

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	134,600	159,966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,345	3,259
為替換算調整勘定	△4,179	1,771
その他の包括利益合計	△11,525	5,030
四半期包括利益	123,074	164,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,074	164,996
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
	「情報プラットフォーム」事業	コンサルティング事業	人材紹介事業	LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	381,167	35,570	30,101	39,748	486,587	33,615	520,203	—	520,203
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	381,167	35,570	30,101	39,748	486,587	33,615	520,203	—	520,203
セグメント利益	200,726	17,419	9,980	9,979	238,107	13,698	251,805	△51,203	200,601

(注) 1. その他は、プロモーション広告事業及びベンチマーキング関連事業であります。

2. セグメント利益の調整額△51,203千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
	「情報プラットフォーム」事業	コンサルティング事業	人材紹介事業	LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	420,927	58,691	47,707	28,285	555,612	63,019	618,632	—	618,632
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	420,927	58,691	47,707	28,285	555,612	63,019	618,632	—	618,632
セグメント利益	228,066	19,211	23,174	5,104	275,557	19,418	294,975	△68,588	226,387

(注) 1. その他は、プロモーション広告事業及びベンチマーキング関連事業であります。

2. セグメント利益の調整額△68,588千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

前連結会計年度より、報告セグメントの区分を見直し、「その他の事業」に含めていたコンサルティング事業、人材紹介事業及びLMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)を独立区分し、報告セグメントとしております。また、当第1四半期連結累計期間から、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益の算定方法の変更を行っております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分及び変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しており、前連結会計年度に開示した第1四半期連結累計期間に係る報告セグメントの間に相違が見られます。